

会長方針

2005-06 年度会長 小副川浩二

『魅力ある北ロータリークラブを作ろう！』

福岡北ロータリークラブは、1983年（昭和58年）6月3日に誕生し「手作りのクラブ」を提唱いたしました。10年・20年と歳を重ねて成長を続けております。現在でも十分魅力的ではありますが、今後の30年目に向けて更なる魅力を増していきたいと考えております。

今年も会員皆さまと2700地区で最も魅力ある北ロータリークラブを作りあげましょう。

1、会員増強の推進

北ロータリークラブとしての適正な会員数を、委員会活動を円滑にする面・財政面から、70名を会員適正数と定義して3年間で会員目標数70名を目指し、ロータリアンとしてふさわしい方の入会を推進する。

2、プログラムの充実

魅力あるクラブとしては例会を重視します、さまざまな分野の優れた方の生き様や考え方を聞き、異業種の職業的・社会的・文化的な活動に触れ、社会人としての資質向上を図る。

3、ロータリー財団の理解と支援

ロータリー財団の使命や具体的な活動を理解する事にもっと目を向けて、北ロータリークラブとしての貢献をどのようにするかを会員全員で考えて国際ロータリーの努力を支援する。

4、ロータリー情報の活用

北ロータリークラブや国際ロータリーの原点に戻り創立の精神を再認識してロータリーの理解を深め、一人一人のロータリーライフを作りあげその体験を通じた、北ロータリークラブの素晴らしさを多くの方に語る機会を増やしてロータリー活動を理解した仲間を増やす。